

GIKAI DAYORI



おおぞら

OZORA

ぎかいだより

北海道大空町議会
平成28年(2016年)4月28日発行

合併10年記念号

40号
平成28年3月 定例会



新たなまちづくりに向けてP2

平成28年度まちの予算決まる!!

平成28年3月定例会

- 平成28年度予算審査特別委員会で審議P5
- 大空町まちづくり宣言を議決 などP10

委員会レポートP16

議会広報モニターさんとの意見交換P18

「町民の声」榎原 達也さんよりP20

3月13日 親子運動遊びプログラム
(旧豊住小学校体育館)

町政を問う! 一般質問

2名の議員が登壇

- 災害時の支出に備える備荒資金の
経理上の処理と今後の扱いはP13
(ほか 1件)
- 介護老人福祉施設の今後P14
(ほか 2件)

大空町

検索

<http://www.town.ozora.hokkaido.jp>



子育て支援
産業振興

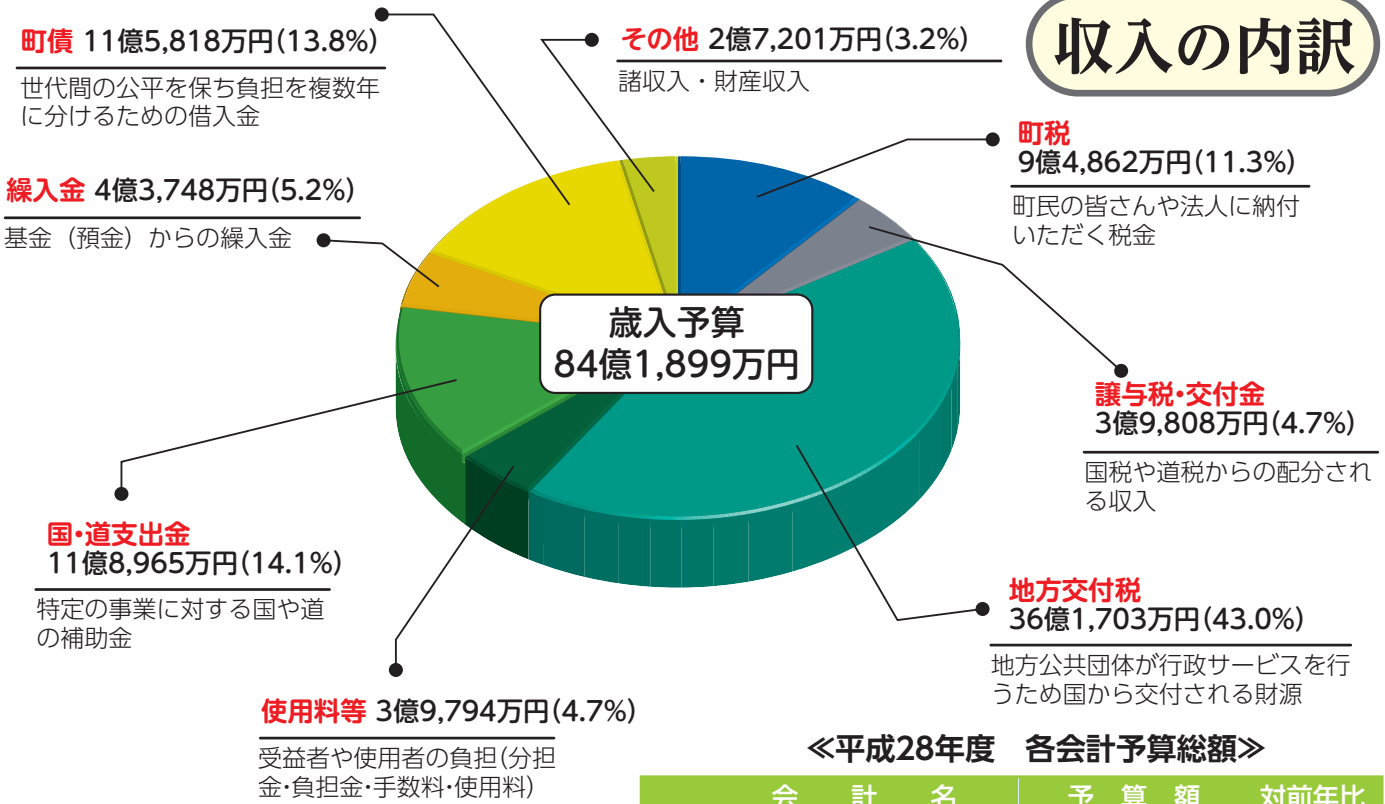
新たなまちづく

～新年度予算 一般会計

平成28年度の各会計歳入歳出予算が、3月8日から15日までの8日間の会期で開催された、第1回定例会に提案されました。

今後のまちづくりにかかわる重要な内容のため、議会に「予算審査特別委員会」を設置し、同委員会で慎重に審議した結果、各会計予算は原案のとおり可決すべきとの審査結果が示されました。特別委員会での審査結果が本会議で報告され、全議員の賛成により、平成28年度予算が決まりました。

※予算審査特別委員会での審議概要は、5ページから掲載しています。



＜平成28年度末（見込み）の基金と町債の状況＞

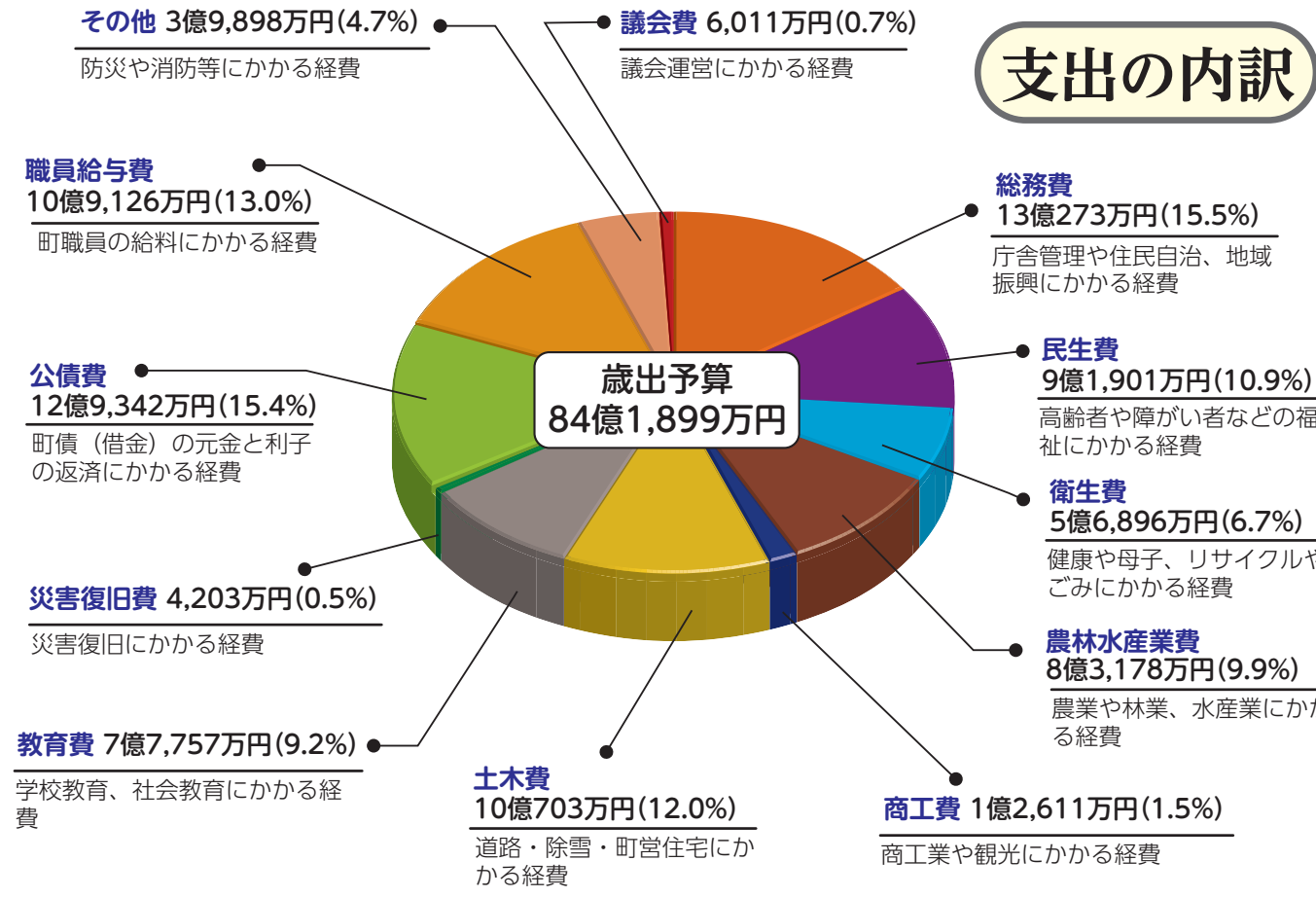
項目	金額	備考
基金(預金)残高	52億5,450万円	見込み額
	〇町民1人あたり 758,857円	
町債(借金)残高	142億8,303万円	見込み額
	〇町民1人あたり 1,914,813円	

＜平成28年度 各会計予算総額＞			
会計名	予算額	対前年比	
一般会計	84億1,899万円	+4.1%	
国民健康保険事業特別会計	13億6,317万円	+2.4%	
後期高齢者医療特別会計	1億 786万円	+0.3%	
介護保険事業勘定特別会計	7億4,919万円	+5.0%	
介護サービス事業勘定特別会計	807万円	+0.4%	
簡易水道事業特別会計	3億5,065万円	▲3.0%	
下水道事業特別会計	3億5,347万円	▲3.4%	
個別排水処理事業特別会計	2,949万円	▲0.1%	
合計	113億8,089万円	+3.4%	

りに向けて

84億1,899万円の内訳～

平成28年度 予算総額 113億8,089万円
(前年度比 3.4%増)



一般会計約84億円を10,000円に換算してみたら…

土木費 1,200円	議会費 70円
教育費 920円	総務費 1,550円
災害復旧費 50円	民生費 1,090円
公債費(借入金返済) 1,540円	衛生費 670円
職員給与費 1,300円	農林水産業費 990円
その他 470円	商工費 150円

平成28年度 予算審査特別委員会

～まちの予算を審議～

平成28年第1回定例会に提案された、平成28年度大空町各会計予算は、今後のまちづくりに大きくかわる重要な内容であることから、議会に「予算審査特別委員会」を設置して慎重に審議していくこととしました。

3月10日～14日の午前まで各課から個別の説明を受けて質疑を行い、14日の午後からは本会議形式で予算の全体を審議する「総括質疑」を実施

しました。

慎重な審議の結果、平成28年度予算を提案された内容のとおり可決すべきものと決定し、本会議で出席議員全議員の賛成により可決されました。

本特別委員会での総括質疑での質疑・答弁の概要をお知らせします。

☆一般会計☆【歳出】

〔地域就業者雇用確保事業補助金 300万円〕
40歳以下の基準、緩和すべきでは

【上地委員】 40歳以下の従業員を雇用する場合と
いう条件であるが、もう少し緩和した方が移住・定
住などにもつながるのではと思うが。

【秋葉産業課参事】 内部で議論をし、当初35歳とい
うことも考えたが、40歳程度が妥当であろうとの判
断のもと、おおむね40歳までの従業員についての助
成として考えている。

【上地委員】 もう少し子どもがいる世帯とか、そ
ういうのも考えて緩和を検討いただきたい。
【秋葉産業課参事】 40歳以上となると子育ても大分
終わってきていることも含めて、35歳よりは拡大し
て40歳で、今年年齢制限を設けている。

〔地方公会計システム導入業務委託料 398万円〕

どのように公会計制度を進めていくのか

【品田委員】 業務委託の内容、またどのように公会
計制度を進めていくのか。今後の展開のあり方は。
【藤田総務課長】 平成28年度の決算から、財務書類
等の作成について、国が示す統一基準に基づいた内

〔エキノコックス対策事業 176万円〕 エキノコックス対策、詳しい内容は

【品田委員】 キタキツネのエキノコックス感染率な
どを求めようとする委託だと思いが、詳しい内容は。
【山本住民課長】 まずはキツネの寄生率を調査する
ことが重要で、その後駆虫剤をまいて寄生率を減ら
していく。また駆虫剤を混ぜたえさの散布は5月末
から11月ぐらいまで行い、その後再度寄生率の調査
をし効果を見ていきたい。小清水町の前例を参考に、
糞便の寄生率の調査の委託など、計画的に続けたい。
【品田委員】 便の検体を採取し、えさを食べたかど
うかのマップづくりなど、大変な作業だろうと思う
が。

【山本住民課長】 検体調査をすることが一番重要で
あり、寄生率をこれで確定したい。町の全地域を対
象としてポイントを決め、そこで糞便の採取を行っ
ていく。毎年度定期的に同じ時期に調査をしていき
たい。

容で複式簿記化にして作成することになっている。
また固定資産台帳の整備も実施する。
【品田委員】 固定資産台帳の整備とはどういった
整備なのか。また複式簿記とはどういう事務事業の
中でどう複式簿記化されるのか。フォーマットが示
されているのか。
【藤田総務課長】 台帳の整備だが、現在、資産価値
に関する情報は持っていないので、財務書類作成の
中で、資産情報も取り入れて作成しなければならな
いため、台帳の整備を図るものである。また、複式
簿記化にあたっては、現在使用している財務会計シ
ステムからデータを変換することとしている。

平成28年度

新たな施策

ちょこっと紹介

出産祝い金支給事業

300万円

出生児1人あたり5万円（うち商工会商品券2万
円）を支給。

たしせたい 多子世帯高等学校・大学校 等進学支援金支給事業

280万円



高校、大学等に進学する第3子以降の子ども1人
あたり10万円を支給。

地域振興施設整備事業

8億5,781万円

地域の拠点となる施設を建設し、地域コミュニテ
ィの醸成や活性化を図る。

東藻琴小学校体育館整備事業

2,801万円

老朽化した東藻琴小学校体育館の整備に向けた調
査設計を行う。

学校給食費補助金

2,754万円



保育・幼稚園は無償。小・中学校は給食費相当額
を保護者に補助し、実質無償化。

ちんたい やちん 民間賃貸住宅家賃助成金

192万円

町外からの転入世帯に対し、民間賃貸住宅月額家
賃から住宅手当を減じた額の半額を助成。

ちんたい かいいゅう 民間賃貸住宅改修支援事業補助金

300万円

民間賃貸住宅の改修費用の1/3（1戸あたりの
上限30万円）を補助。

ち いきざい 地域材利用促進事業補助金

300万円

地域木材を活用した住宅や店舗の新增改築費に対し、
地域材使用量1㎡あたり5万円を補助。（上限100万円）

まちゼミ事業

177万円

内閣府が認定した地域活性化伝道師を講師に招き
「まちゼミ」を開講。

【森林認証審査業務委託料 150万円】

【地域材利用促進事業補助金 300万円】

森林認証、近隣に比べて遅れているのでは

品田委員 近隣的美幌町や津別町に比べて遅れているなどの認識だが、どの辺が難しくここまできたのか。

秋葉産業課参事 主にオホーツク西部が先行的に認証を取得しており、いろいろと協議をした結果、本町として平成28年度に森林認証を取得することになった。これを契機に東オホーツクでも認証の輪が広がることを期待している。認証に合わせ、地域木材の利活用の促進を図るということで、地域材利用の促進補助金の制度設計をしたところである。

山下町長 オホーツク全体で森林認証を取得し推進していくことは、大きなブランドにつながるのではないかと思う。そんな中、町の役割の一つとして認証を取り、さらにその普及をさせるための振興方策も併せて提案させていただいた。

品田委員 今、定住団地が売出し中であり、町内業者を使ってもらうのも結構だが、地域材を使ってもらうという気持ちであれば、町内業者という形で絞り込みしなくてもいいのではないか。

秋葉産業課参事 住宅リフォーム補助金との整合性を含め、町内業者、商工会員という制限をつけている。今後、利活用が進んでいくにあたり、使っていたださやすい制度にということを考えていきたい。

【衛星ブロードバンド機器保守業務委託料 73万円】

将来的に統一したものでできないのか

齋藤委員 町内では光が来ているところもあるし、将来的には統一できないのか。光が一番いいが

何か手立てはないのか。

藤田総務課長 町内における情報通信機能の格差解消に向け、今後業務委託を行い、どのような方法がいいのか検討していかなければならない。

齋藤委員 新規事業でスマート農業推進事業があり、これは農業機械に対する自動操舵の件だが、この基地局を利用することはできないか。

藤田総務課長 既存のものを活用できるか、新たに整備が必要か、委託の中でいろいろ検討したい。

☆総括質疑☆

【農業農村多面的機能支払交付金事業 1億6455万円】

機材や労働力の確保が懸念されるが

田中委員 この交付金による、昨年の大雨で被害を受けた後の復旧の事業がかなりの件数あると思うが、その中で機材の確保、労働力の確保が懸念されるが、その見通しは。

中村産業課参事 複数の業者で地区割りを設定し、労働力の確保や建設機械の確保を含め、早期に対応を図ることで、営農の時期に間に合うように対応したい。

【移住・定住対策事業 2463万円】

町外から来ている方に対するアピールは

原本委員 町民は広報で町が何をやっているかわかと思うが、町外から来て仕事をされている方に対し、何かアピールできるものはあるのか。

林総務課参事 移住・定住対策事業についてパン

れの商店が持つ特性を消費者の皆さん、地域の皆さんに知っていただくことにより、地域ならではの商店街の形成、賑わいの形成を目的としている。その後の展開として、この事業を起爆剤として、商店街に賑わいを持ち、購買力の流失を防止していきたい。

齋藤委員 子育て支援について、行政として1番期待するところは何か。

林総務課参事 事業として住宅政策や子育て環境の整備など、さまざまな支援を考えている。特にお子さんを持つ若い世代の方に、大空町に住んでいたかどうかというような移住政策に重点的に対策を講じている。

山下町長 子育て支援として、町はいろいろな制度をつくり、町民の方々、さらには町外の方々にも



子育て支援講座

フレットを作成し、PRを進めてまいりたい。町外から通われている皆さんに対しても、各事業所を通じて周知をしていく。

原本委員 事業所に入ってみて町のパンフレットがあまり目につかない。誰にでも目に付くような配慮をしていただきたい。

林総務課参事 事業所に配布・周知することに加え、待合所などの空き時間に手に取っていただける工夫も加えた対策をとっていきたい。

【両地区福祉会の今後】

【東藻琴特別養護老人ホームの増床計画】

早期に支援策が提示されることに期待

沢出委員 福祉会の統合は避けては通れないので、町長により一層の政治力を発揮していただきたい。また、増床計画について、スケジュールに支障が出ないよう、協議を整え、早期に支援策が提示されることを期待する。

山下町長 特別養護老人ホームの整備について、地域の福祉力を総結集していかなければならない。行政はもちろん、社会福祉法人の皆さんの力添えも必要である。歯車が狂わないよう協議を重ねながら進めていく。

【ふるさと会事業 132万円】

【ふるさと応援寄附金事業 2013万円】

町外の方にも町に関わってもらう発想が必要

松田委員 ふるさと会事業、希望があれば町の広報誌を提供してつながりを持っているが、町の情報がなかなか伝わっていないのではと思う。ふるさと

安心していただく、その連鎖が今すぐ効果というところまでは至らないかもしれないが、長い目で見たとき、国全体として必要ではないか、その一端を私も町も取り組んでいきたい、そういう思いで今回の政策を進めているところである。

【地域振興施設整備事業 8億5781万円】

名称及び道の駅登録はどの時期に行うか

松岡委員 地域振興施設の建設について、オープンまでには名称または道の駅登録等の事業が進んでいくと思うが、どの時期に募集なり公募を行う考えか。

山下町長 地元にとって大切な施設であり、収支の面を考えると道の駅の登録を念頭に置いて考えることが必要ではないかと。今後準備会の方々など意見交換をさせていただき、登録に向けて進めていくべきと考えている。

松岡委員 施設の運営会社とも密な関係を持っていただき、十二分な協議を進めて行っていたが

山下町長 施設を地域の皆さんにたくさん使っていたかどうかはどうしたらいいか、単に施設を利用するだけではなく、施設を盛り上げるため、その周辺で催物を行ったり、仕組みを考えていただいたり、そういう機運を高めていくことが次の大きな課題と考えている。

松田委員 移住・定住の取組みなど、ビデオ化して皆に知ってもらう、積極的に宣伝する必要があるのではないか。

山下町長 効果的なPRについて、いかに町外の方を引き込んでまちづくりに関わってもらおうかという中で、大学生の参画を促す手段はないかと考えている。発信力は非常に大きなものがあるので、いろいろな機会を通じて町での活動が増えていけるような、そんな取組みが必要と考えている。

【子育て支援の施策】

【まちゼミ事業 177万円】

まちゼミ事業に期待するところは

齋藤委員 まちゼミ事業、1番期待するところ狙いはどこなのか。

秋葉産業課参事 各商店にファンを作る、それぞ

『大空町まちづくり宣言』を議決

まちづくり宣言は「普遍的なまちづくり像」であり、普遍的要素の洗い出しは地理的条件や歴史的背景、さらに総合計画のアンケートなどから汲み取れるものであり、これらを十分に踏まえた中で、行政と議会で検討を重ね、案を作成したところ



大空町まちづくり宣言

秀峰藻琴山を仰ぎ、美しい網走湖を抱えるこの地に、理想郷の夢を抱いた私たちの先人は、ともに苦労を重ね、喜びを分かち合い、勤労とたゆまぬ努力によって郷土の礎を築きました。地域の繁栄を願い、子孫への恵愛を大切にしたその精神は、今もなお、誇り高き郷土愛として私たちの心に引き継がれています。

大空町は、地方分権の流れから社会情勢が変化する中で、民意を尊重し、優れた特性を継承しつつ新生の道を拓くために誕生したまちです。まちの姿と町民の行動目標となる「町民の誓い」を定め、この精神を尊重した「自治基本条例」及び「議会基本条例」を制定し、協働と参画によるまちづくりを進めています。

今、私たちは、自ら定めたこれらの規範を守り、町民の熱意と不断の努力で培った「豊かな教育」、「確かな産業」、「健やかな心身」を未来へと守り育て、幸せを実感できるまちづくりをめざすことを決意します。

大空町10年の節目の年に、遥か広がる大空に、まちづくりの崇高な理念を掲げ、ここに「まちづくり宣言」をします。

大空に 人・花・心 育むまち

人事案件

教育委員会委員の任命
平成28年6月11日で任期が満了となることから、引き続き神田靖治氏の任命について、議会として同意しました。

監査委員の選任
平成28年6月18日で任期が満了となることから、引き続き近藤克郎氏の選任について、議会として同意しました。

訴えの提起

大空町在住の個人に対し、町営住宅の明渡し及び滞納家賃等の支払いを請求するための訴えの提起について、議会として議決しました。

指定管理者の指定

町内の施設等の指定管理者の指定について、次の表の内容で提案され、審議の上議決しました。

管理施設の名称等	指定管理者	指定管理期間
ひがしもこと乳酪館	一般財団法人 めまんべつ産業開発公社 理事長 濱名 敏之	平成28年4月1日～ 平成31年3月31日まで

条例

農業委員の選出方法が町長の任命制に変更

農業委員会制度の改革の目的は、農地利用の最適化、担い手への農地利用の集積、集約化、耕作放棄地の発生防止、新規参入などの促進を果たすためとなっています。農業委員の選出方法が、今までは選挙制と農業団体等による市町村長の選任制の併用でしたが、今後は市町村長の任命制に変更となります。

質疑と答弁

松田議員 選出方法の変更となった法改正の背景は、また、定数27人というところで農業委員会ではどう整理したのか。

作田農業委員会事務局長

国の農業の成長産業化に向けた改革として、農協や農業委員会の制度改革が行われた。選出方法については、地域の農業をリードする担い手が就任できるよう、議会の同意を要件とする市町村長の任命制に変更となった。27人定数の根拠は、現定

その他

専決処分の報告

町有車両に起因して発生した物損事故に対する和解および損害賠償の報告1件がありました。

網走地区消防組合議会補欠議員の選挙

平成27年12月31日付けで消防組合議員を辞職された小島一弘議員の後任として、松岡克美議員を選任しました。

議員の辞職

旧女満別町時代から数えて6期目で、長きにわたり議会議員を務められ、高い識見から町政に寄与された小島一弘議員から、病氣療養に専念するとの理由により、平成28年3月31日をもって大空町議会議員を辞職したい旨の届け出がありました。定例会第8日目に議題として提案をし、辞職を許可しましたので、お知らせいたします。

要望意見書

次の表のとおり、2件を議員配布対応とすることにしました。

★3月定例会の際に審議した陳情等の結果

番号	件名	採択	議員配布対応	継続審査
1	軽度外傷性脳損傷・脳しんとうの周知と予防、その危険性や予後の相談の出来る窓口などの設置を求める陳情		○	
2	日本国憲法の尊重・擁護に関する要請		○	

議会だよりへのご意見・ご要望を募集します！

『議会広報常任委員会』では、より読みやすく、親しみやすい広報誌を目指して、常に検討しながら作業にあたっています。
皆さんのご意見・ご要望をどんどんお寄せ下さい。お待ちしております。

【ご意見・ご要望などはこちらまで】

〒099-2392 大空町女満別西3条4丁目1番1号 大空町役場内
大空町議会事務局 TEL:0152-74-2111 (内線266)



松田議員 今回の法改正について町長に任命責任があるが、この定数27人、今後進めていく中で状況を見て、変更するという考えがあるか。

山下町長 1期3年の中でこの人数のことを検討しなければならないし、

数の26人に加え、利害関係を有しない者を含むこととされているため、1名増の27人としている。

松田議員 他町村から

でも農業委員になれると、地域性を考えると危惧するところがある。また利害関係のない者をどう確保するのか。定数27名に満たない場合、どう考えたらいいのか。

作田農業委員会事務局長 町外の方でも農業に関する識見を有する者であれば、選挙委員会にて最終的には選出し任命する流れになる。利害関係のない者であるが、行政や農業団体OBなど識見を有する方に応募頂きたいと思う。また欠員等不足が出た場合、状況によって補充のための募集を考えている。

- 副議長 (月額) 229,000円⇒232,000円
- 議会運営委員会委員長 (月額) 205,000円⇒210,000円
- 常任委員会委員長 (月額) 205,000円⇒210,000円
- 議員 (月額) 184,000円⇒190,000円

議会議員報酬の改定

町長の諮問機関である特別職報酬等審議会の答申に基づき、次のとおり報酬額が改定されました。

行政不服審査法の改正

行政不服審査法の改正により、審査請求に対する裁決をするときは、原則第三者機関に諮問することが義務付けられました。地方自治体の場合は附属機関として設置する機関となるため、「行政不服審査会」を設置するものです。

スムーズにこの体制で取り組んでいけるかどうか、しっかりと確認していかなければならない。

ものです。



品田 好博 議員



【備荒資金とは？】

大地震・暴風雪などの災害に対応すべく、国の財政支援が十分ではなかったことから、必要な資金を賄うために、昭和31年に設立され現在に至っている。
北海道だけが組合として残っている。

普通納付金が限度3億円、超過納付金が限度30億円まで積立てられる。

品田議員 なぜ資産をバランスシートに計上されていないのか。それを出していないバランスシートは、正確性や信頼性を損なうものであると考える。
山下町長 総務省による記載要領に従って、備荒資金納付金はバランスシートに計上していないのが実態である。

問 貸借対照表(バランスシート)に備荒資金が計上されていないがなぜか
答 バランスシートには計上していないが、決算資料として残高を出している

	備 荒 資 金 (超過) 残高	標準財政規模
大 空 町	1 億7,800万円	54億5,000万円
鶴 居 村	39億4,300万円	25億9,800万円
標 茶 町	32億7,900万円	60億2,200万円
西 興 部 村	32億7,600万円	14億1,900万円
芦 別 市	19億5,000万円	63億4,800万円
士 幌 町	17億9,600万円	44億9,400万円
足 寄 町	14億6,600万円	54億3,900万円

平成27年10月市町村聞き取り



今年度取り壊される東京電波女満別工場跡地
東京電波女満別工場土地及び建物の評価額

	土 地	建 物	計
評 価 額	1,379万円	4,778万円	6,157万円
面 積	1,451.2㎡	1,329.4㎡	

品田議員 町民にあらさまに、災害に対してどういう対応をしているのだと、資金的な対応をしているんだということを、きちんと行政として姿勢を出すということは、この災害の多い時代に町民の不安に添えることになる。
山下町長 目的基金化の考えだが、備荒資金組合の利回りというのは非常に他の預貯金からみて良い。新たに災害基金としての形でつくるという考え方はない。

問 災害復旧目的基金として条例で設置すべきではないか
答 目的基金化は現在考えていない

品田議員 美幌町が交渉して、無償譲渡となった報道から見れば、粘り腰がほしかった。
山下町長 寄附物件であります土地と建物は、過去に町が売却したものです。町が主体的に解体する場合には、地元が発注することもできるということもある。

問 東京電波女満別工場跡地の寄附については更地の上での無償譲渡の話はなかったのか
答 会社側に更地にするということについての要請はしていない



町政を問う!
(一般質問2人)

☆**品田 好博 議員** 13ページ

1. 災害時の支出に備える備荒資金の経理上の処理と今後の扱い方について
2. 東京電波女満別工場跡地採納の経過について

☆**上地 史隆 議員** 14ページ

1. 介護老人福祉施設の今後について
2. 墓の管理問題について
3. 両地区の幼稚園の老朽化について

平成28年第1回定例会では、2人の議員から、町の施策などに関する一般質問が行われました
※質問、答弁の内容は、要約して掲載しています。
詳細は、議会ホームページ
(<http://www.town.ozora.hokkaido.jp/docs/2015011300061/>)

及び両地区図書館で閲覧できる会議録をご覧ください。

「議会インターネット中継」のお知らせ

議会の情報公開を進めるため、インターネット上でライブ中継、録画映像を無料で配信できる「ユーストリーム」を活用し、議会審議状況のインターネット中継を行っています。
傍聴に来られない方など、直接議場へお越しただけなくとも、ご家庭などでご覧いただけます。ライブ中継のほか、録画映像の配信も実施しています。(議会後30日以内)

問 解体工事費用はどのくらいか

答 経費については、4,500万円を見込んでいます

品田議員 解体工事費用が4,500万円ということは、土地を4,500万円で買ったことになる。
山下町長 町としては不利益を被ったとか、損をしたという考えはない。

問 今後の活用についてどう考えるか

答 総合計画を踏まえ、研修会館の活用も鑑み、検討する

品田議員 全町民合意のもとに、事業度の高い、喜ばれる、夢をもてる、そういう施設にしたい。

山下町長 研修会館については、H33～36年にかけて、調査設計、実施設計、本体、外構などを計画している。町民の方々の要望も高いと感じている。



43年経過した女満別研修会館

理ができなかったり、お墓参りができなくなること
を心配する声があるが、町内には英霊墓地を含め14箇所の墓地があるが、現状はどうなのか。

山下町長 使用しないために返還されたり、移設等のために返還されるケースが増えている。平成25年度14区画、平成26年度14区画、平成27年度12区画返還されている状況であり、現在の墓地は女満別地区が昭和39年、東藻琴地区が昭和38年の設置で、管理者がすでに住民でない方もおり、町が実施主体になって整備するのか、宗教法人などの利用形態を制度化するのか、手法はまだ未定だが、年度内の調査や関係者の意見を聞き判断していきたい。農村部の共同墓地の中には、利用実態が低い箇所もあり、集約なども併せて検討していきたい。

問 幼稚園の老朽化、外壁だけでも改修を検討できないか

答 現施設に補修を加えながら、環境の維持改善を図っていきたい

上地議員 両地区の幼稚園は40年以上が経過しており、目視でも老朽化が確認できる箇所が見受けられる。また、認定こども園の事業費が計上されているが、今後どのような考えを持っているのか。

渡邊教育長 両地区幼稚園、教育施設の整備は優先順位を設けながら、計画的に行うという基本的な考え方で進めてきている。また、認定こども園整備事業として平成29年度から関係事業費を計上するが、現時点では想定段階の計画であり、今後財源確保を含め、具体的なプランづくりを進めていきたい。

上地議員 優先順位があるが、女満別幼稚園の外壁のひび割れがひどいため、改修など検討いただけないか。



上地 史隆 議員

問 特養の30床増床、どのような増床を検討しているのか

答 東藻琴福寿苑にユニット型30床の増床を予定している

上地議員 特養の入所や増床を望む声が多くあり、第6期高齢者保健福祉・介護保険事業計画に、平成29年度までに30床増床とあるが、どのような増床を検討しているのか。

山下町長 東藻琴福寿苑の増床計画に対し町として財政的な支援の検討を進めていきたい。東藻琴福祉会から提示された計画の内容は、東藻琴診療所との間の町有地を活用して、ユニット型個室30床の増床、また再生可能エネルギーの活用などを行い、概算事業費は7億2千万と説明を受けている。

上地議員 ユニット化の問題として、実際に家賃、食事代、光熱費を含めて12万ぐらいになり、金銭的に入れない方が多くなるのではないか。

山下町長 国が進めているのはプライバシーの問題を含めて基本的にはユニット型と言われている。福祉会でもユニット型を前提とし、整備の試算、経営の試算をされている。

上地議員 増床した場合、職員を確保できるのか、

渡邊教育長 園児や職員の安全を最優先に取り組んできている。外壁の状況について、今後大々的な施設整備に着手するまで、現施設に補修を加えながら、環境の維持改善を図っていきたい。

上地議員 今年4月に訓子府町が新たな認定こども園を開園するが、幼稚園については昭和53年、保育園昭和57年に建設され、大空町より新しいのに整備を行います。耐震の問題で早まったこともあるがこのことについてどのように考えているのか。

渡邊教育長 施設の補修については、適時、適切なタイミングで必要な維持補修対策を考えており、認定こども園については、近隣では、津別町が昨年、



女満別幼稚園



東藻琴幼稚園

両施設とも40年が経過し、老朽化が確認できる箇所が見受けられる

また、町で行っている、住宅準備補助金、雇用継続補助金、介護員養成研修の助成はどのような状況なのか。

山下町長 増床した場合には8名程度が必要、確保についても専門学校の求人PR活動、介護職員養成研修受講の奨励、資格取得者への勧誘、新聞等の広告など、早期の人材確保に努めていきたい。また、町の介護人材確保対策として、平成26年度、医療・介護従事者就業支援補助金の住宅準備は2名、平成27年度は、この継続支援として3名、介護職員の初任者研修の申請については3名の申し込みがある。

上地議員 両福祉会について、介護報酬の削減により減収になったが、今後も国は社会保障費の抑制で、負担の大きい施設サービスの報酬を下げる可能性があり、小規模な法人の経営は難しくなると思うが。

山下町長 報酬の引き下げにより、社会福祉法人を取り巻く環境は厳しくなっており、利用者のニーズに答えていくためには、経営基盤の強化が必要であり、選択肢として、法人の統合が考えられている。また、大規模法人の傘下に吸収される方法もあるが、地域ニーズへの柔軟な対応では不安もあり、町内法人が統合することが経営体制の強化、町内における介護サービス事業の選択と集中が可能となるため、両福祉会については統合に向けて早急に積極的な議論を進めていただきたいと切望している。

問 町にある墓地の現状はどうか

答 手法は未定だが、整備を検討していく

上地議員 お墓を建てても、継承者がいなくて管

訓子府町が本年4月に開設すると伺っており、町においても、子育て支援制度にのっとった認定こども園化が必要であり、整備問題は地域の重要課題と考えている。

山下町長 予算に関わることもあるので、一つだけお話をしたい、過去に新年度予算の決定もしていない中で補正に言及するのはいかなるものかと、注意をいただいたことがあります。現時点で踏み込んだ答弁はできないが、教育長が言った状況などについては承知しており、しっかり今後検討していきたい。

産業建設文教常任委員会

●第14回〔平成28年1月29日開催〕

主な審議項目	説明概要等
教育大綱の制定	・法改正により、教育に関する大綱を市町村長が策定することになった。
スポーツ団体の資格取得に係る補助制度	・地域のスポーツ団体の振興を図り、指導者をサポートする目的として、資格取得に係る費用の一部を補助
◆上記のほか、「広域穀類乾燥調製貯蔵施設の整備」など全5項目を審議	

●第15回〔平成28年2月12日開催〕

主な審議項目	説明概要等
雇用促進事業補助金	・新たに労働者を雇用する事業主に対し賃金等の一部を助成
地域材利用促進事業補助金	・地域材を活用した住宅を新築する者等に対して費用の一部を助成
多子世帯保育料軽減等に伴う関係例規の改正	・町立の幼稚園・保育園に通う子に対し、第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料を無料
給食無償化に伴う関係例規の改正	・児童生徒の保護者に給食費相当分を補助
◆上記のほか、「東藻琴小学校大規模改修事業」など全20項目を審議	

●第17回〔平成28年3月9日開催〕

主な審議項目	説明概要等
高等学校配置検討状況	・新しい高校づくりの方向として、農業を基礎とし空港のあるまちとして全国から生徒が集まる高校を目指す
◆上記のほか、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果」など全5項目を審議	

元気いっぱい、4月から小学生になる子どもたち
(女満別幼稚園卒園式より)



合同常任委員会 (2常任委員会合同での調査)

●第17回総務・第14回産業建設文教〔平成28年1月29日開催〕

主な審議項目	説明概要等
町営住宅使用料滞納者に対する建物明渡等請求訴訟	・3月定例会で関係議案を提出、弁護士と協議して進める。
◆上記のほか、「第2次網走市大空町定住自立圏共生ビジョン」と全2項目を審議	

●第19回総務・第16回産業建設文教〔平成28年2月26日開催〕

主な審議項目	説明概要等
地域振興施設に係る実施計画等	・今後のスケジュールとして、建物等の撤去期限が平成28年5月31日、建築工事等入札が6月上旬、建設工事の工期が平成29年3月



委員会レポート

総務厚生、産業建設文教、議会広報の3常任委員会では、議会閉会中も委員会
が所管する項目などの調査を随時行っており、その概要をお知らせします。

総務厚生常任委員会

●第16回〔平成27年1月18日開催〕

主な審議項目	説明概要等
第2次網走市大空町定住自立圏共生ビジョン	・平成28年度から平成32年度までの5年間の、具体的な取組内容を記載した新しいビジョンを策定
認知症高齢者等SOSネットワーク	・高齢者等の早期発見につなげるため関係機関によるネットワークを構築
◆上記のほか、「避難行動要支援者避難支援計画」など全4項目を審議	

●第18回〔平成28年2月9日開催〕

主な審議項目	説明概要等
自主防災組織活動補助金交付要綱	・自主防災組織が活動を行う上で必要な資機材等の整備に要する経費を助成
民間賃貸住宅改修支援事業補助金交付要綱	・既存の民間賃貸住宅の改修費用の一部助成 ・補助金額は一住戸あたりの改修工事費の3分の1以内、30万円限度
高齢者等移動支援事業実施要綱	・福祉タクシー券交付事業と外出支援タクシー券交付事業を統合
出産祝金支給要綱	・祝金の額は、出生児1人につき5万円、うち2万円は商品券
外出支援タクシー試験運行事業	・試験運行期間(2月～11月)の登録者数及び利用実績
◆上記のほか、「組織機構の見直し」など全28項目を審議	

●第20回〔平成28年3月9日開催〕

主な審議項目	説明概要等
いじめ防止基本方針(案)等	・いじめ防止等の対策を総合的かつ効果的に推進することを目的として策定
地域防災計画等の変更	・災害対策基本法の改正や特別警報の運用開始などに係る計画の変更
◆上記のほか、「自治会運営交付金交付要綱の改正」など全3項目を審議	

●第21回〔平成28年3月10日開催〕

主な審議項目	説明概要等
塵芥収集車の事故	・塵芥収集車両の破損の報告



自治会連合会研修会にて、「自主防災組織の設置について」の講演

議会活動掲示板

【簡易軌道藻琴線記念碑除幕式 2/16】

昭和10年から昭和39年まで運行されていた北海道簡易軌道藻琴線の記念碑が建立されました。旧東藻琴停留所跡地である網走観光交通株式会社前にて行われた2月16日除幕式には議会を代表し近藤議長が出席し、東藻琴地域振興発展に尽力した先人の偉業を讃えました。



【行政視察来町対応(和寒町)2/25】

本町の取り組みなどを視察するため上川管内和寒町議会の皆さんが来町されました。

視察内容は、「高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）及び生活支援ハウスの管理運営状況について」などで、本町の施設を視察されました。

当日は、町側から施設担当者に同席、対応いただきました。また議会を代表し近藤議長をはじめ、松田総務厚生常任委員会委員長、沢出同副委員長、にて対応し、相互の意見交換なども行われました。



【流水観測飛行記念碑除幕式 3/23】

81年前の昭和10年3月23日に女満別競馬場跡地の飛行場から流水観測機が飛び立ち、後の女満別空港の礎を築いたことを今に伝える記念碑が建立されました。3月23日の女満別伝承館前にて行われた除幕式には議会を代表し近藤議長が出席し飛行場建設に尽力した地域の方々の功績を讃えました。



行政視察来町対応(当麻町)3/24】

本町の取り組みなどを視察するため上川管内当麻町議会の皆さんが来町されました。

視察内容は、「議会議事堂の多目的使用について」で、当麻町での議事堂の多目的化の検討のため、約30年前から設置している本町の議事堂を視察するものでした。

当日は、町側からは山下町長のご対応もいただき、また議会を代表し近藤議長をはじめ深川副議長、松岡議会運営委員会委員長、松田同副委員長にて対応し、相互の意見交換なども行われました。



読みやすい議会だよりを目指して

～議会広報モニターさんと意見交換～

2月24日に開催しました、平成27年度第2回議会広報モニター連絡会議において、下記のとおりモニターさんから意見をいただきましたので、委員の回答も含めて、主なものをお知らせします。

※当日は5名のモニターさんの内、4名の出席をいただきました。

- モニターさん**
 - 写真、グラフなど、見やすいですし、文章も簡潔にまとめられていて、読みやすい内容だなと思う。
 - モニターさん**
 - 色使いがよく、内容もわかりやすく、よく作られていると思う。議会の流れがどういうものか、わかるようになってきている。
 - モニターさん**
 - 今まで正直パラパラとしか見ていなかったが、今回読んでみて思ったのは、写真がいっぱいあると読みやすくていいなと思った。議員さんが実際にやっているかわからなくて、見るというところには視察に行ったりと、改めてわかった。
 - 委員等**
 - 写真は一番具体性があり、動きが読み取れるというところで、うまく使っていく。議会の活動が写真で見えるというのはいいのではないかと、前モニターさんにもこんなことをやっていただけたのかと、写真を見てわかったと言われた。
 - モニターさん**
 - 紙面の制限があると思うが、字が小さいと読みたくなるので、幅広い世代に読んでもらうには、若干のポイントを少し大きくした方がいいのかなと思う。
 - いろいろ企画がありおもしろいが、例えば議員さんの存在を身近に感じさせるため、毎号議員さんを紹介するとか、堅いイメージがあるので、そういう記事があると、内容が入ってくるのでは。
 - 議会の中で目玉になるような質問等があれば、大きく見出しで出すとか、興味を惹かれるのかなと、町内に二世帯・三世帯のところがああると思うので、



- 委員等**
 - できれば世帯数分をポストに入れていただければと思う。
 - 委員等**
 - そういう声を聞きたくてモニター制度を設けている。できるできないは委員会でも前向きに検討したい。
 - 文字の大きさはできるだけ大きくしたい、その通りだと思つ。世帯数分、そういう配慮もありなのかなと思う。
 - 議員紹介、アイディア的にはおもしろいし、堅いイメージではなくやわらかい感じでできればと。
 - 委員等**
 - 39号と38号との違いとして、6段構成を3段構成にしている。この部分はどうか。
 - モニターさん**
 - 3段構成の方がワンセンテンスが切れなくて見やすいと思う。
 - 委員等**
 - 色使いはどうであるか。
 - モニターさん**
 - 見やすい色を使われていると思う。
 - 若干スペースを入れた方が読みやすいのでは。
 - 委員等**
 - 一般質問のページ、あまり詳しくなく簡易的なものがいいのか、内容を充実させた方がいいのか。
 - モニターさん**
 - 文字がわつとあると読む気がなくなる。ただ大きく問と答があるので、興味のあるところは読むというふうな感じになる。

ちょう 民の 声



桎原 達也 さん
(女満別錦町)

～さらなる移住促進と地域活性化に期待～

大空町は、今年度3月より移住促進と地域活性化のため、町外から町内の民間賃貸住宅に入居する転入世帯の方々に、月額家賃の一部（2分の1または上限1万円で3年間）を助成し、新生活を応援しますと報道されました。

これにより大空町の多くの方々や通勤している方が町内に住んでいただければ、人口増加につながり、町内が活性化し、良い

方向にむかうのではないのでしょうか。人口増加対策としては、素晴らしいアイデアだと思います。

今後とも少ない予算で多くのメリットがある企画を期待しています。

議会の傍聴は お気軽に!

- ◆定例町議会は、年4回（3月・6月・9月・12月）に開かれます。また、臨時町議会は、必要に応じて随時開かれますので、お気軽に傍聴においでください。
- ◆詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

6月定例会は、

6月21日(火)から

開かれる予定です。

アマンド菓子店



道産原料を極力使用してつくっております。お気軽にご来店賜りますようお願いいたします。

大空町女満別西1条3丁目1番23号

Tel 0152-74-3292

※民間事業者からの有料広告を掲載しています。

本紙は、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。
また環境にやさしい植物油インキを使用しています。